

《 巻 頭 言 》

新制度での薬学教育の現状と将来を考える

小田切 優 樹* Masaki Otagiri

崇城大学薬学部薬物動態学研究室



高度化・複雑化した薬物療法に対し責任を持てるような薬剤師養成のための6年制教育と、革新的な医薬品が創出できるような研究者育成のための4年制教育を目指す新しい薬学教育制度が平成18年にスタートして早くも9年が経過し、今春には6年制4期生が卒業した。本制度は、大勢の方々が膨大な労力と時間を費やしてできあがったことは周知の事実であるが、その結果や如何に？ 新制度10年目を迎えるにあたり、独断と偏見で現状分析をしてみたい。当然のことながら、新制度施行の結果が出始めたばかりで、いろいろな問題点を議論し修正している最中に、このような私見を述べることには大いなる批判があると思われるが、年寄りの戯言とお許し願いたい。

言うまでもなく、薬学部の第一の教育目標は薬剤師を養成することである。しかしながら、医学部では医師を養成することが当然のこととして受け入れられているのに対し、薬学部の場合、この点についての意識が希薄であるような気がする。さて、新薬学教育制度で巣立った、期待された卒業生は、どのように評価されているのだろうか。残念ながら、熊本や近郊の九州圏内での評価は、期待したほどでもないというコメントが少なからずある。与えられるのが当たり前のように教育されてきた昨今の学生には、能動的に現在の過密カリキュラムをこなすことは容易ではなく、一層受身になり、表現は悪いが、親鳥がヒナにエサを与えるがごとく、自分でエサを採ってくるのではなく、食べさせてもらうという悪い習慣がついてはいないだろうか。私は常々、医師が専門技術を有しているのに比して、薬剤師は強力な武器となる技術をほとんど持っていないと考えている。それでは薬剤師の強みとは何なのか？ 言うまでもなく、生体の仕組みから物質化学にいたるまで幅広い知識・技術を修得していることである。これらを基盤にして、薬に関するあらゆる情報を収集・解析して的確に提供できることである。これができなければ患者さんや医師などの医療関係者からの信頼は到底得られない。医学部や歯学部の教育が技術の修得と言う点に重きを置いているのに対し、薬剤師には幅広く深い知識に基づく情報の解析・提供が要求される。薬剤師は正に頭脳労働者と言える。このような薬剤師を養成するためには、研究経験が必要不可欠である。研究マインドを持った薬剤師の育成が強く叫ばれて久しい。では実際はどうか。改訂コアカリキュラムにおいても、依然として知識詰め込み型の教育は否めず、学んで、考えて、行動する、いわゆる知恵を使う薬剤師養成には未だ日暮れて道遠しの感がある。事実、以前の学部4年生+修士の方が6年制薬剤師より緻密に考えて行動するという話をしばしば聞くが、これこそ研究経験の差がもたらしたもののだろう。もちろん、新制度での6年制が薬剤師養成、4年制が研究者育成という単純化した広報活

*東京薬科大学卒業、東北大学大学院薬学研究科修士課程修了、名古屋市立大学大学院薬学研究科博士課程修了、東京薬科大学、熊本大学を経て2009年より現職。主にアルブミン科学に関する研究に従事。
連絡先：〒860-0082 熊本市西区池田 4-22-1 E-mail: otagirim@ph.sojo-u.ac.jp

動もマイナスになっていることは否定できない。

それでは研究者育成を目指した4年制教育はどうかというと、それなりの成果を上げているものの、新制度以前の薬学部における研究活動に比べ大学院生の激減を反映し、さまざまな課題が残されていることは否めない。特に、一部の国公立大学の大学院において、少数ながら薬剤師になることを目的とし大学院に進学している現状を考えると、新制度の薬学教育について大いなる議論が待たれるところである。このためには根本的なコアカリキュラムの見直しが必要であろう。いささか無謀と思われるかもしれないが、私の持論として、薬学部は全て6年制にして、まず実務実習を3～3.5カ月に短縮し、加えて卒研に国公立大学においては最低2年以上の期間が担保されること、私立大学においても少なくとも1年間の卒研が組めるようなカリキュラム改革が必要不可欠と考える。このようなカリキュラム編成ができれば、研究に対する興味もわき、必然的に博士課程への進学者は増大するものと信じる。臨床を理解している研究者はクスリ創りにおいて、当然のことながら、非薬系研究者とはひと味もふた味も違うことは自明である。

短絡的と言われるかもしれないが、厳しい批判を承知の上で新制度の薬学教育の現状と将来の展望について愚見を述べた。今後、英知を結集して、新制度の薬学教育を検証し、国際標準を満たすと同時に日本の薬学の独自性を活かした世界に誇れる薬学教育システムの構築が切望される。